



マークシート方式による学力検査

第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集において、共通問題を使用して学力検査を実施する全ての高校で「マークシート方式」による学力検査を実施します。

ここでは、「マークシート方式」の問題の特徴やマーク欄の塗り方の注意事項などについて紹介します。

マークシート方式の問題の特徴

Q：マークシート方式による学力検査では、どのように解答するのですか。

A：マークシート方式による学力検査のうち、記号を選択する問題では、「ア、イ、ウ、エ」等の記号を書くのではなく、記号のマーク欄を塗って解答します。記述式の問題では、解答欄に解答を記述することになります。

<問題と解答用紙>

令和5年度入試 学力検査 数学 1 より

【問8】 次の の中の「う」「え」に当てはまる数字をそれぞれ答えよ。

右の図1で、点Oは、線分ABを直径とする半円の中心である。

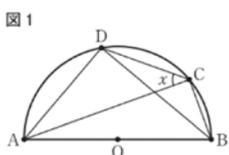
点Cは、 \widehat{AB} 上にある点で、点A、点Bのいずれにも一致しない。

点Dは、 \widehat{AC} 上にある点で、点A、点Cのいずれにも一致しない。

点Aと点C、点Aと点D、点Bと点C、点Bと点D、点Cと点Dをそれぞれ結ぶ。

$\angle BAC = 20^\circ$ 、 $\angle CBD = 30^\circ$ のとき、

x で示した $\angle ACD$ の大きさは、度である。



答えは、40度
だから、「う」の欄
の4、「え」の欄の
0を塗ろう。



令和5年度入試 学力検査 社会 4 より

4 次の文章を読み、あとの各問に答えよ。

私たちは、江戸の時代も最新の知識に基づいて生産技術を向上させ、新たな技術を生み出すことで、社会を発展させてきた。

古代から、各時代の権力者は、統治を継続することを目指し、高度な技術を有する人材に組織の中で役割を与え、食糧などを配っていた。

中世から近世にかけて、農業においても新しい技術が導入されることで生産力が向上し、各地で野産物が生産されるようになった。また、財政再建を行う目的で、これまで培ってきた技術を生かし、新田開墾などの経済政策を実行してきた。

近代以降は、政府により、欧米列国に対応するため、外国から技術や学問で先進国が導かれた。昭和時代以降は、戦時体制に高度な技術を活用し、社会の変化に対応した新たな製品を生み出す企業が出現し、私たちの生活をより豊かにしてきた。

【問1】 統治を継続することを目指し、高度な技術を有する人材に組織の中で役割を与え、食糧などを配っていた。とあるが、次のア～エは、最古の時代から室町時代にかけて、各時代の権力者が集めた寺院などについて述べたものである。 質問の古いものから順に記号を塗る。

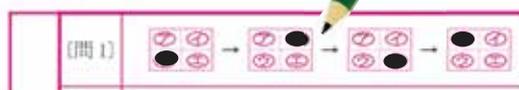
ア 出家の山荘を譲り受け、縮景園や神宮寺の様式を用いた三層からなる金閣を京都の東山に築いた。

イ 仏教の力により、社会の不安を取り除き、国家の安寧を目指して、3か年8回にわたる勘定奉行の太政官を奈良の東大寺に遷した。

ウ 仏教や儒教の考え方を取り入れ、役入の心構えを示すとともに、金匱などからなる法華寺を深草に建てた。

エ 産出された金や交易によって得た財を利用し、金匱は、象牙や宝石で装飾し、権貴沙土を表現した中書省金匱堂を平楽に建立した。

答えは、
ウ→イ→エ→ア だな。



Q：マークシート方式を実施しない高校はありますか。

A：次の①のとおり、第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集において、マークシート方式ではない学力検査問題で入試を行う高校があります。また、障害のある受検者に対する特別措置など、特別措置を申請した場合にも、申請の内容によって、②のとおり、マークシート方式による学力検査を実施しない場合があります。マークシート方式ではない学力検査問題では、③のとおり、選択した記号や解答などを解答欄に記述することになります。

なお、令和5年度入試から、島しょの高校でもマークシート方式による学力検査を実施しています。

<① マークシート方式ではない学力検査問題で入試を行う高校>

	マークシート方式により実施しない教科	備考
全日制自校作成校（※1）	国語、数学、英語	社会、理科はマークシート方式
国際高校（※1）	英語	英語以外はマークシート方式
定時制自校作成校（※2）	自校で作成する教科（※2）	

※1 学力検査問題を自校で作成する高校については、50ページのQ&Aを参照してください。
 ※2 定時制自校作成校及び自校で作成する教科の詳細については、11月上旬に発行予定の「令和6年度東京都立高等学校募集案内」で確認してください。

<② 特別措置を申請した場合>

障害のある受検者に対する特別措置や、事故や病気等による学力検査等実施上の特別措置を申請した場合、措置の内容によってマークシート方式ではないことがあります。

<③ マークシート方式ではない場合の解答方法>

マークシート方式の場合の解答方法		マークシート方式ではない場合の解答方法	
[問1]		[問1]	エ
4	① * 解答欄は裏面にあります。	4	① (省略)
[問2]	② い	[問2]	② い 5

マーク欄の塗り方

Q：マーク欄を塗るときに使う筆記用具は何がよいですか。また、どのように塗ればよいですか。

A：筆記用具やマーク欄の塗り方については、次の点に注意しましょう。

筆記用具について

筆記用具は、鉛筆が適しています。シャープペンシルも使用できますが、極細芯のシャープペンシルを使用すると、消しゴムで消したときに書いた跡が残る場合がありますので、避けた方がよいでしょう。

シャープペンシルを使用する場合には、芯の太さが0.5mm以上のものにしましょう。

筆記用具の芯の濃さについて

固い芯の筆記用具の場合、塗りつぶしが薄くなったり、消したときに書いた跡が残ったりすることがあります。HB又はBの濃さの筆記用具を使用するとよいでしょう。

マーク欄の塗り方について

決められた枠内を次の例に従って丁寧に塗りつぶしましょう。多少、はみ出しても大丈夫ですが、悪い例のような場合は、読み取りエラーが起こる可能性があるため注意しましょう。

良い例	悪い例
	線しか書いておらず、塗りつぶしていない。
	塗りつぶし箇所が小さい。
	はみ出している。
	輪郭をなぞって、塗りつぶしていない。
	レ点を記入して、塗りつぶしていない。
	塗りつぶしが薄い。



気を付けよう！

マークミス 事例集

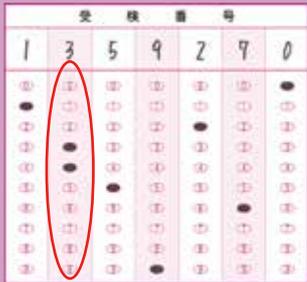
マーク欄を塗るときに、不注意などから塗り間違えてしまうことがあります。そういった塗り間違いの中でも、特に間違いやすいものについて、受験番号欄を例に紹介します。受験番号欄や解答欄のマーク欄を塗るときには、これらの事例に注意するとともに、慌てず丁寧に塗るようにしましょう。また、マーク欄を塗り間違えたときは、消しゴムで丁寧に消してから正しいマーク欄を塗るようにしましょう。

事例1 マーク漏れ



7桁のマーク欄のうち塗られていないマーク欄がある。

事例2 複数マーク



同一の桁のマーク欄を複数塗っている。

事例3 桁間違い



別の桁のマーク欄を誤って塗っている。

事例4 0と1の違い

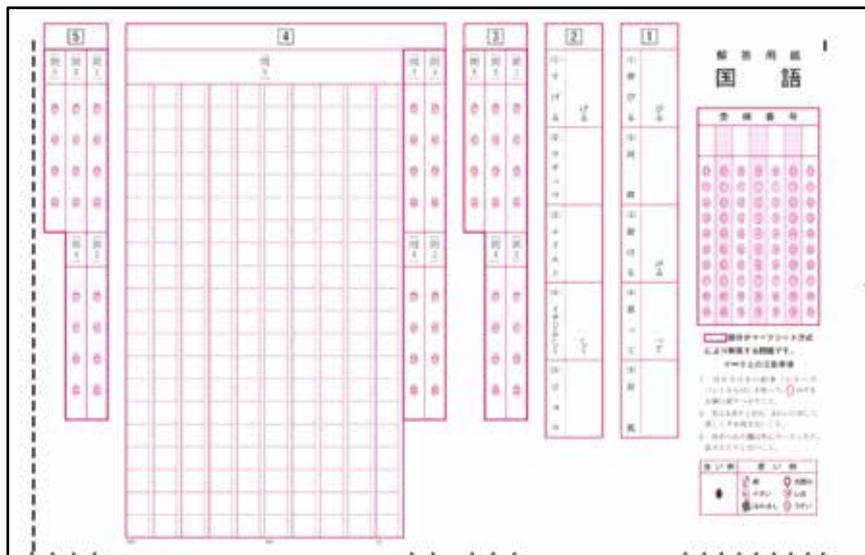


一番上のマーク欄が「1」だと勘違いして、「0」のマーク欄を塗っている。

東京都教育委員会のホームページには、令和5年度入試問題を掲載していますので、マーク欄の塗り方を練習する際に活用してください（東京都教育委員会のホームページのURLは、この冊子の裏表紙を確認してください。）。

- 参考として、令和5年度入試問題の国語のマークシート用解答用紙を掲載します。
なお、両面に解答を記入する欄がある教科もあります。

国語の解答用紙



令和5年度入試問題の各教科（5教科）のマークシート用解答用紙は、東京都教育委員会のホームページに掲載しています（東京都教育委員会のホームページのURLは、この冊子の裏表紙を確認してください。）。